

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年6月25日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	セグウェイガイドツアー			
開催日時	令和4年8月5日 15:00 ※土日のみ10:00		～	令和4年8月7日 17:30
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園 園内全域		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
収容定員	<input type="checkbox"/>	人	<input checked="" type="checkbox"/>	収容定員なし
収容率 (上限)	<input type="checkbox"/>	100% 【大声なし】	<input checked="" type="checkbox"/>	人と人が触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	<input type="checkbox"/>	50% 【大声あり】	<input type="checkbox"/>	十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	30人		
	1日あたりの最大 想定参加人数	12人	最大時の収容率 (自動入力)	#VALUE!
出演者・チーム等	協力:セグウェイジャパン株式会社			
主催者 情報	団体名	国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
	現在の 電話番号	029-265-9001	メール アドレス	-
	イベント終了後の 電話番号	029-265-9001		
その他の 特記事項	・ガイドツアーのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・イベント中は飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。			

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
- 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分以上)の徹底

④来場者間の密集回避

- 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人が触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- 飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)

⑥出演者等の感染対策

- 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。
- 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- 出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年6月25日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	Let's Enjoy! ディスクゴルフ			
開催日時	令和4年8月6日 10:30		～	令和4年8月6日 12:00
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園 ディスクゴルフコース		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
収容定員	<input type="checkbox"/>	人	<input checked="" type="checkbox"/>	収容定員なし
収容率 (上限)	<input type="checkbox"/>	100% 【大声なし】	<input checked="" type="checkbox"/>	人と人が触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	<input type="checkbox"/>	50% 【大声あり】	<input type="checkbox"/>	十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	20人		
	1日あたりの最大 想定参加人数	40人	最大時の収容率 (自動入力)	#VALUE!
出演者・チーム等	協力:茨城県ディスクゴルフ協会			
主催者 情報	団体名	国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
	現在の 電話番号	029-265-9001	メール アドレス	-
	イベント終了後の 電話番号	029-265-9001		
その他の 特記事項	・スポーツイベントではあるが、過去に大声による声援等はない。 (複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。) ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。			

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
- 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分間以上)の徹底

④来場者間の密集回避

- 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人が触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- 飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)

⑥出演者等の感染対策

- 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。
- 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- 出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年6月25日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	沢田湧水ガイドツアー ※期間中の土曜日・日曜日・祝日			
開催日時	令和4年8月6日 10:30		～	令和4年8月28日 14:30
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園 沢田湧水地		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
収容定員	<input type="checkbox"/>	人	<input checked="" type="checkbox"/>	収容定員なし
収容率 (上限)	<input type="checkbox"/>	100% 【大声なし】	<input checked="" type="checkbox"/>	人と人が触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	<input type="checkbox"/>	50% 【大声あり】	<input type="checkbox"/>	十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	90人		
	1日あたりの最大 想定参加人数	10人	最大時の収容率 (自動入力)	#VALUE!
出演者・チーム等	協力:茨城生物の会、沢田湧水地パートナー			
主催者 情報	団体名	国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
	現在の 電話番号	029-265-9001	メール アドレス	-
	イベント終了後の 電話番号	029-265-9001		
その他の 特記事項	・ガイドツアーのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。			

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
- 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分以上)の徹底

④来場者間の密集回避

- 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人が触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- 飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)

⑥出演者等の感染対策

- 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。
- 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- 出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年6月25日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	藍の生葉でTシャツを染めよう			
開催日時	令和4年8月6日 10:30		～	令和4年8月6日 15:00
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園 グリーン工房		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
収容定員	<input checked="" type="checkbox"/>	62人	<input type="checkbox"/>	収容定員なし
収容率 (上限)	<input checked="" type="checkbox"/>	100% 【大声なし】	<input type="checkbox"/>	人と人が触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	<input type="checkbox"/>	50% 【大声あり】	<input type="checkbox"/>	十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	24人		
	1日あたりの最大 想定参加人数	48人	最大時の収容率 (自動入力)	77.42%
出演者・チーム等	協力:株式会社海野ガーデン			
主催者 情報	団体名	国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
	現在の 電話番号	029-265-9001	メール アドレス	-
	イベント終了後の 電話番号	029-265-9001		
その他の 特記事項	・染色体験のため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。 ※上記収容定員は、2回転イベントのため、収容定員=31人×2=62人としている。			

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
- 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分以上)の徹底

④来場者間の密集回避

- 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人が触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- 飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)

⑥出演者等の感染対策

- 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。
- 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- 出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年6月25日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	竹トンボをつくろう				
開催日時	令和4年8月7日 10:00		～	令和4年8月7日 12:00	
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園 古民家(隠居屋)			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	<input checked="" type="checkbox"/>	78人		<input type="checkbox"/>	収容定員なし
収容率 (上限)	<input checked="" type="checkbox"/>	100% 【大声なし】		<input type="checkbox"/>	人と人が触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	<input type="checkbox"/>	50% 【大声あり】		<input type="checkbox"/>	十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	30人			
	1日あたりの最大 想定参加人数	30人	最大時の収容率 (自動入力)	38.46%	
出演者・チーム等	協力:みはらしの里パートナー				
主催者 情報	団体名	国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の 電話番号	029-265-9001	メール アドレス	-	
	イベント終了後の 電話番号	029-265-9001			
その他の 特記事項	・クラフトイベントのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。 ※上記収容定員は、3回転を想定。収容定員=26人×3=78人としている。 (随時入替制のため、建屋最大人数が26人を超えないよう管理)				

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
- 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分以上)の徹底

④来場者間の密集回避

- 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人が触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- 飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)

⑥出演者等の感染対策

- 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。
- 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- 出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年6月25日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	折り染めのうちわをつくろう			
開催日時	令和4年8月7日 10:30		～	令和4年8月7日 15:00
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園 古民家(主屋)		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
収容定員	<input checked="" type="checkbox"/>	58人	<input type="checkbox"/>	収容定員なし
収容率 (上限)	<input checked="" type="checkbox"/>	100% 【大声なし】	<input type="checkbox"/>	人と人が触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	<input type="checkbox"/>	50% 【大声あり】	<input type="checkbox"/>	十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	20人		
	1日あたりの最大 想定参加人数	40人	最大時の収容率 (自動入力)	68.97%
出演者・チーム等	協力:寺木 久美子			
主催者 情報	団体名	国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
	現在の 電話番号	029-265-9001	メール アドレス	-
	イベント終了後の 電話番号	029-265-9001		
その他の 特記事項	・クラフトイベントのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。 ※上記収容定員は、2回転イベントのため、収容定員=29人×2=58人としている。			

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
- 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分間以上)の徹底

④来場者間の密集回避

- 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人が触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- 飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)

⑥出演者等の感染対策

- 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。
- 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- 出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年6月25日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	木工ペンダントづくり			
開催日時	令和4年8月11日 10:30		～	令和4年8月12日 14:00
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園 グリーン工房		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
収容定員	<input checked="" type="checkbox"/>	93人	<input type="checkbox"/>	収容定員なし
収容率 (上限)	<input checked="" type="checkbox"/>	100% 【大声なし】	<input type="checkbox"/>	人と人が触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	<input type="checkbox"/>	50% 【大声あり】	<input type="checkbox"/>	十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	36人		
	1日あたりの最大 想定参加人数	72人	最大時の収容率 (自動入力)	77.42%
出演者・チーム等	講師:職員			
主催者 情報	団体名	国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
	現在の 電話番号	029-265-9001	メール アドレス	-
	イベント終了後の 電話番号	029-265-9001		
その他の 特記事項	・クラフトイベントのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。 ※上記収容定員は、3回転イベントのため、収容定員=31人×3=93人としている。			

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
- 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分以上)の徹底

④来場者間の密集回避

- 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人が触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- 飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)

⑥出演者等の感染対策

- 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。
- 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- 出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年6月25日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	昆虫標本づくりに挑戦				
開催日時	令和4年8月13日 10:00		～	令和4年8月13日 15:00	
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園 ひたちなか自然の森、多目的ホール			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	<input checked="" type="checkbox"/>	42人		<input checked="" type="checkbox"/>	収容定員なし
収容率 (上限)	<input checked="" type="checkbox"/>	100% 【大声なし】		<input checked="" type="checkbox"/>	人と人が触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	<input type="checkbox"/>	50% 【大声あり】		<input type="checkbox"/>	十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	15人			
	1日あたりの最大 想定参加人数	30人	最大時の収容率 (自動入力)	71.43%	
出演者・チーム等	協力:ミュージアムパーク茨城県自然博物館				
主催者 情報	団体名	国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の 電話番号	029-265-9001	メール アドレス	-	
	イベント終了後の 電話番号	029-265-9001			
その他の 特記事項	・上記収容定員は、多目的ホールについて記載。 ・観察とクラフトの複合イベントのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
- 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分間以上)の徹底

④来場者間の密集回避

- 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人が触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- 飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)

⑥出演者等の感染対策

- 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。
- 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- 出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年6月25日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	BMXスクールベーシッククラス			
開催日時	令和4年8月14日 10:30		～	令和4年8月14日 12:30
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園 BMXコース		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
収容定員	<input type="checkbox"/>	人	<input checked="" type="checkbox"/>	収容定員なし
収容率 (上限)	<input type="checkbox"/>	100% 【大声なし】	<input checked="" type="checkbox"/>	人と人が触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	<input type="checkbox"/>	50% 【大声あり】	<input type="checkbox"/>	十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	100人		
	1日あたりの最大 想定参加人数	200人	最大時の収容率 (自動入力)	#VALUE!
出演者・チーム等	協力: 一般社団法人全日本BMX連盟、茨城県BMX協会			
主催者 情報	団体名	国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
	現在の 電話番号	029-265-9001	メール アドレス	-
	イベント終了後の 電話番号	029-265-9001		
その他の 特記事項	・スポーツイベントではあるが、コロナ禍での開催実績において大声による声援等はない。 (複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。) ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。			

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
- 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分以上)の徹底

④来場者間の密集回避

- 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人が触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- 飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)

⑥出演者等の感染対策

- 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。
- 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- 出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年6月25日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	BMX SEASIDE CUP			
開催日時	令和4年8月14日 13:00		～	令和4年8月14日 15:30
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園 BMXコース(メイントラック)		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
収容定員	<input type="checkbox"/>	人	<input checked="" type="checkbox"/>	収容定員なし
収容率 (上限)	<input type="checkbox"/>	100% 【大声なし】	<input checked="" type="checkbox"/>	人と人が触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	<input type="checkbox"/>	50% 【大声あり】	<input type="checkbox"/>	十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	100人		
	1日あたりの最大 想定参加人数	200人	最大時の収容率 (自動入力)	#VALUE!
出演者・チーム等	協力:一般社団法人全日本BMX連盟、茨城県BMX協会			
主催者 情報	団体名	国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
	現在の 電話番号	029-265-9001	メール アドレス	-
	イベント終了後の 電話番号	029-265-9001		
その他の 特記事項	・スポーツイベントではあるが、コロナ禍での開催実績において大声による声援等はない。 (複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。) ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。			

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
- 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分以上)の徹底

④来場者間の密集回避

- 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人が触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- 飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)

⑥出演者等の感染対策

- 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。
- 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- 出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年6月25日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	竹の水鉄砲づくり			
開催日時	令和4年8月14日 11:00		～	令和4年8月15日 15:00
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園 古民家(主屋)		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
収容定員	<input checked="" type="checkbox"/>	87人	<input type="checkbox"/>	収容定員なし
収容率 (上限)	<input checked="" type="checkbox"/>	100% 【大声なし】	<input type="checkbox"/>	人と人が触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	<input type="checkbox"/>	50% 【大声あり】	<input type="checkbox"/>	十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	60人		
	1日あたりの最大 想定参加人数	60人	最大時の収容率 (自動入力)	68.97%
出演者・チーム等	講師:職員			
主催者 情報	団体名	国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
	現在の 電話番号	029-265-9001	メール アドレス	-
	イベント終了後の 電話番号	029-265-9001		
その他の 特記事項	・クラフトイベントのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。 ※上記収容定員は、3回転イベントのため、収容定員=29人×3=87人としている。			

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
- 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分間以上)の徹底

④来場者間の密集回避

- 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人が触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- 飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)

⑥出演者等の感染対策

- 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。
- 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- 出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年6月25日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	チャレンジ・ザ・BMX			
開催日時	令和4年8月20日 10:30		～	令和4年8月20日 15:00
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園 BMXコース(サブトラック)		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
収容定員	<input type="checkbox"/>	人	<input checked="" type="checkbox"/>	収容定員なし
収容率 (上限)	<input type="checkbox"/>	100% 【大声なし】	<input checked="" type="checkbox"/>	人と人が触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	<input type="checkbox"/>	50% 【大声あり】	<input type="checkbox"/>	十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	20人		
	1日あたりの最大 想定参加人数	40人	最大時の収容率 (自動入力)	#VALUE!
出演者・チーム等	協力:茨城県BMX協会			
主催者 情報	団体名	国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
	現在の 電話番号	029-265-9001	メール アドレス	-
	イベント終了後の 電話番号	029-265-9001		
その他の 特記事項	・スポーツイベントではあるが、コロナ禍での開催実績において大声による声援等はない。 (複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。) ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。			

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
- 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分間以上)の徹底

④来場者間の密集回避

- 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人が触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- 飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)

⑥出演者等の感染対策

- 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。
- 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- 出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年6月25日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	布絵民話語り				
開催日時	令和4年8月20日 10:00		～	令和4年8月20日 11:30	
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園 古民家(隠居屋)			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	<input checked="" type="checkbox"/>	52人		<input type="checkbox"/>	収容定員なし
収容率 (上限)	<input checked="" type="checkbox"/>	100% 【大声なし】		<input type="checkbox"/>	人と人が触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	<input type="checkbox"/>	50% 【大声あり】		<input type="checkbox"/>	十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	12人			
	1日あたりの最大 想定参加人数	12人	最大時の収容率 (自動入力)	23.08%	
出演者・チーム等	協力:常陸みんなの会				
主催者 情報	団体名	国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の 電話番号	029-265-9001	メール アドレス	-	
	イベント終了後の 電話番号	029-265-9001			
その他の 特記事項	・音響機材を活用するイベントのため、演者が大声を発する機会はない。また、過去に鑑賞者が大声を発した実績はない。(複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。) ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。 ※上記収容定員は、2回転イベントのため、収容定員=26人×2=52人としている。				

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
- 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分間以上)の徹底

④来場者間の密集回避

- 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人が触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- 飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底

長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)

⑥出演者等の感染対策

- 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。
- 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- 出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年6月25日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	古民家で紙芝居				
開催日時	令和4年8月21日 11:00		～	令和4年8月21日 13:30	
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園 古民家(隠居屋)			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	<input checked="" type="checkbox"/>	52人		<input type="checkbox"/>	収容定員なし
収容率 (上限)	<input checked="" type="checkbox"/>	100% 【大声なし】		<input type="checkbox"/>	人と人が触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	<input type="checkbox"/>	50% 【大声あり】		<input type="checkbox"/>	十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	12人			
	1日あたりの最大 想定参加人数	12人	最大時の収容率 (自動入力)	23.08%	
出演者・チーム等	協力:みはらしの里パートナー				
主催者 情報	団体名	国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の 電話番号	029-265-9001	メール アドレス	-	
	イベント終了後の 電話番号	029-265-9001			
その他の 特記事項	・音響機材を活用するイベントのため、演者が大声を発する機会はない。また、過去に鑑賞者が大声を発した実績はない。(複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。) ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。 ※上記収容定員は、2回転イベントのため、収容定員=26人×2=52人としている。				

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
- 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分以上)の徹底

④来場者間の密集回避

- 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人が触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- 飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)

⑥出演者等の感染対策

- 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。
- 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- 出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年6月25日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	叩き染めで巾着づくり			
開催日時	令和4年8月21日 10:30		～	令和4年8月21日 15:00
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園 グリーン工房		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
収容定員	<input checked="" type="checkbox"/>	62人	<input type="checkbox"/>	収容定員なし
収容率 (上限)	<input checked="" type="checkbox"/>	100% 【大声なし】	<input type="checkbox"/>	人と人が触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	<input type="checkbox"/>	50% 【大声あり】	<input type="checkbox"/>	十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	24人		
	1日あたりの最大 想定参加人数	48人	最大時の収容率 (自動入力)	77.42%
出演者・チーム等	協力:TreeFrogOutdoor			
主催者 情報	団体名	国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
	現在の 電話番号	029-265-9001	メール アドレス	-
	イベント終了後の 電話番号	029-265-9001		
その他の 特記事項	・クラフトイベントのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。 ※上記収容定員は、2回転イベントのため、収容定員=31人×2=62人としている。			

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
- 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分以上)の徹底

④来場者間の密集回避

- 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人が触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- 飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)

⑥出演者等の感染対策

- 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。
- 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- 出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年6月25日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	さわやか☆ノルディックウォーキング			
開催日時	令和4年8月25日 10:00		～	令和4年8月25日 12:00
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園 園内全域		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
収容定員	<input type="checkbox"/>	人	<input checked="" type="checkbox"/>	収容定員なし
収容率 (上限)	<input type="checkbox"/>	100% 【大声なし】	<input checked="" type="checkbox"/>	人と人が触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	<input type="checkbox"/>	50% 【大声あり】	<input type="checkbox"/>	十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	40人		
	1日あたりの最大 想定参加人数	40人	最大時の収容率 (自動入力)	#VALUE!
出演者・チーム等	協力:ノルディックウォーキングパートナー			
主催者 情報	団体名	国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
	現在の 電話番号	029-265-9001	メール アドレス	-
	イベント終了後の 電話番号	029-265-9001		
その他の 特記事項	・スポーツイベントではあるが、過去に大声による声援等はない。 (複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。) ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。			

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
- 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分以上)の徹底

④来場者間の密集回避

- 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人が触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- 飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)

⑥出演者等の感染対策

- 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。
- 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- 出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年6月25日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	ピカピカ不思議な泥だんご			
開催日時	令和4年8月27日 10:30		～	令和4年8月28日 15:00
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園 グリーン工房		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
収容定員	<input checked="" type="checkbox"/>	62人	<input type="checkbox"/>	収容定員なし
収容率 (上限)	<input checked="" type="checkbox"/>	100% 【大声なし】	<input type="checkbox"/>	人と人が触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	<input type="checkbox"/>	50% 【大声あり】	<input type="checkbox"/>	十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	48人		
	1日あたりの最大 想定参加人数	48人	最大時の収容率 (自動入力)	77.42%
出演者・チーム等	協力: デリバリー陶芸 いちご窯			
主催者 情報	団体名	国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
	現在の 電話番号	029-265-9001	メール アドレス	-
	イベント終了後の 電話番号	029-265-9001		
その他の 特記事項	・クラフトイベントのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。 ※上記収容定員は、2回転イベントのため、収容定員=31人×2=62人としている。			

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
- 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分以上)の徹底

④来場者間の密集回避

- 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人が触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- 飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)

⑥出演者等の感染対策

- 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。
- 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- 出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年6月25日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	BMXスクールビギナークラス			
開催日時	令和4年8月28日 10:30		～	令和4年8月28日 12:30
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園 BMXコース		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
収容定員	<input type="checkbox"/>	人	<input checked="" type="checkbox"/>	収容定員なし
収容率 (上限)	<input type="checkbox"/>	100% 【大声なし】	<input checked="" type="checkbox"/>	人と人が触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	<input type="checkbox"/>	50% 【大声あり】	<input type="checkbox"/>	十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	40人		
	1日あたりの最大 想定参加人数	80人	最大時の収容率 (自動入力)	#VALUE!
出演者・チーム等	協力:茨城県BMX協会			
主催者 情報	団体名	国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター		
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4		
	現在の 電話番号	029-265-9001	メール アドレス	-
	イベント終了後の 電話番号	029-265-9001		
その他の 特記事項	・スポーツイベントではあるが、コロナ禍での開催実績において大声による声援等はない。 (複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。) ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。			

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
- 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分以上)の徹底

④来場者間の密集回避

- 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人が触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- 飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)

⑥出演者等の感染対策

- 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。
- 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- 出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日

令和4年6月25日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	古民家で昔暮らし体験				
開催日時	令和4年8月28日 10:00		～	令和4年8月28日 14:30	
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園 古民家(主屋・隠居屋)			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	<input checked="" type="checkbox"/>	55人		<input type="checkbox"/>	収容定員なし
収容率 (上限)	<input checked="" type="checkbox"/>	100% 【大声なし】		<input type="checkbox"/>	人と人が触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	<input type="checkbox"/>	50% 【大声あり】		<input type="checkbox"/>	十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m) 【大声あり】
参加人数(予定)	全日程の合計 想定参加人数	10人			
	1日あたりの最大 想定参加人数	30人	最大時の収容率 (自動入力)	54.55%	
出演者・チーム等	協力:みはらしの里パートナー				
主催者 情報	団体名	国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の 電話番号	029-265-9001	メール アドレス	-	
	イベント終了後の 電話番号	029-265-9001			
その他の 特記事項	・薪割りや農作物の収穫、古民家のかまどを使った炊事と試食会などの昔暮らしの体験型イベントのため、講師や参加者ともに大声を発生する機会はない。 ※上記収容定員=(主屋29人+隠居屋26人)=55人としている。				

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

- こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施)
- 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

- 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分間以上)の徹底

④来場者間の密集回避

- 入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築
- 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人が触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

- 飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外(例:観客席等)は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。
- 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底
- 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討)

⑥出演者等の感染対策

- 有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。
- 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。
- 出演者(演者・選手等)と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

- 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起
- 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底する。